

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日	水曜日13:00～14:00	会 長	岩崎幸弘
例会場	ANAクラウンプラザ グランコートホテル名古屋	幹 事	加藤正広
承 認	2013年6月18日	公共イメージ 向上	深見礼子



2019～2020年度名古屋アイリスRCのテーマ

アイリスは 希望に満ちて 新時代
～前途洋々～

●お問い合わせ: office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト: http://www.nagoya-iris-rc.jp

第335回 ガバナー公式訪問 合同例会

名古屋東急ホテル 3階 バロックの間

2020年10月16日(金)12:30～13:30

- 司 会 名古屋北RC
会場設営委員長 森 智史君
- 斉 唱 君が代 奉仕の理想
ソングリーダー
深谷 正典君(名古屋北RC)
- 点 鐘 矢形 修己 会長(名古屋北RC)
- 本日は、国際ロータリー第2760地区ガバナー 岡部 務様並びに同地区幹事 伊藤 満琉様をお迎えしての名古屋北RC、名古屋葵RCとの3RC合同ガバナー公式訪問です。

会 長 挨拶

名古屋葵ロータリークラブ会長 藤田 義明 様



本日は第2760地区岡部ガバナー、伊藤地区幹事をお迎えして、名古屋北、名古屋アイリス、名古屋葵の3クラブ合同ガバナー公式訪問例会が開催されることを大変喜ばしく思います。また、名古屋北ロータリークラブの皆様には合同例会を設営いただきましたこと感謝申し上げます。

先ほどは、3クラブ合同の会長・幹事懇談会が開催され、岡部ガバナーから大変貴重なご意見をいただきました。今後のクラブ運営や奉仕活動に役立てさせていただきたいと考えております。

今年は、新型コロナウイルスのパンデミックが世界に広がり、世界の人々の移動および社会活動をいとも簡単に止めています。経済が元の水準に回復するまでに、3～5年かかるという指摘もあります。このようなコロナ禍において、名古屋葵ロータリークラブは8月に4回の例会が休会になりました。

今年度のクラブテーマは「ワンチームを目指すために語り合おう」です。ウィズコロナの時代、クラブがワンチームになるためにクラブの諸問題に対して会員同士が多く語り合うことが必要であります。名古屋

葵ロータリークラブがワンチーム・ワンハートになるために、会員とともに頑張っています。宜しくお願いします。

簡単ですが、会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

会 長 挨拶

名古屋アイリスロータリークラブ会長 青木 恭子 様



名古屋アイリスロータリークラブ会長の青木恭子でございます。本日はガバナー公式訪問ということで、親クラブである名古屋北ロータリークラブ、先輩クラブである名古屋葵ロータリークラブの会員の皆様

共々、岡部ガバナーをここにお迎え出来たことを心より有り難く思います。ご来訪、本当にありがとうございます。改めまして感謝いたします。

申すまでもなく、名古屋アイリスロータリークラブは2013年6月に名古屋北ロータリークラブの温かいサポートを受けて誕生しました。嬉しいことに、女性会員の在籍比率が高いことで、日本が目指す女性活躍社会の先を歩んでいることで注目されているロータリークラブとなりました。親クラブからの派遣を受けることなく何名かのロータリークラブ経験者に助けていただいた船出となりましたので、当初は戸惑うことも多かったと記憶しております。ですが、なんとかロータリー活動の中心に位置付けられている奉仕活動も、会員の理解と手弁当の協力を得ながら為すことができ、大変有り難いことに今日を迎えることができました。

思い返しますと、今年の初めからはコロナウイルス感染急拡大のため、感染防止とクラブ会員の本来重視の声に押され、やむなく前年度の下半期は約3ヶ月の例会は休会となりました。私の年度も7月はなんとか理事会、例会の開催にこぎ着けることが出来ました。しかし、愛知県での再度の緊急事態宣言に伴い、8月・9月は休会となりました。理事会はメールのやり取りで意見交換し、先日のガバナー補佐訪問についてもオンラインでの実施をお願いせざるを得ませんでした。お互いのお顔を拝見しながら話すことが

できないことは歯がゆい限りではございますが、当クラブと致しましては 7 月以前より先ずは会員の健康維持、そしてビジネスファーストを最優先事項と考え、会員各位の経営者としてのフィジカルもメンタルも維持することができました。この甲斐あってコロナ騒動終息後、直ちに元気な奉仕活動が再開できればと前向きな気持ちを保持できております。

社会奉仕活動については、数年にわたり名大小児科病棟に種々(さまざま)の支援を継続し、大きな成果をあげて参りました。しかし、人と人との直接接触が限られていることから本年はこれまでように計画が進められておりません。今年度につきましては、緊急性が求められるところや地域を狭めて効果的な奉仕活動を実施することも視野に入れて現在検討が進められております。規模の小さいクラブですので、クラブ員の力の及ぶ範囲にも限りがあり歩みは遅いのですが、これまで通りアイリスらしいきめの細かい支援が出来ればと願っております。

世界的組織であるロータリークラブというシンボライズされた共通概念は、今後どのような姿に変化していくかが見えにくい状況にあるのが感じられます。ロータリークラブの歴史を振り返りますと、幾度となくあった出来事に遭遇し、そして柔軟に変化しその困難を乗り越えて現在に至ったと思います。今再び、私達の時代がその大変革の時期を迎えたのではないかと感じます。これまで通りの平和なロータリークラブには、どんなに望んでももう戻ることはできないのかもしれないかもしれません。このようなクラブ会員の気持ちを込めて、今年度の方針は『柔軟性を尊重し活気と充実のアイリスに』と致しました。名古屋アイリスロータリークラブは強い柔軟性を持ってこの変化の波に乗り、ある時は静かに、ある時は活発に対応しつつ、常に固い結束で皆様と繋がっていききたいと強く強く願っております。

会 長 挨 拶

名古屋北ロータリークラブ会長 矢形修己 様



本日は岡部ガバナー、伊藤地区幹事、ようこそお越しいただきました。名古屋葵RC、名古屋アイリス RC でお迎えいたします。RI 第 2760 地区を訪問され、いつも緊張の連続だと拝察いたします。今日は少しリラックス

されて講和いただけますことを願っています。さて、岡部ガバナーがお伺いされる前に私どもの地区幹事 8 名また地区スタッフが各分区のガバナー補佐と訪問されます。先々週も中村ガバナー補佐、杉浦地区副幹事からご指導を受け、92 点という素晴らしい得点をいただきました。あと 8 点につきましては、地区副幹事と地区スタッフが愛知 85 クラブを訪問して大変勉強させていただいています。この一年で衆知を集め、来年、再来年と 100 点を目指して頑張る

所存でございます。今年度のスローガンは『素直な心〜ロータリーの機会を通じ一人一人がアップデートしよう〜』です。前にもお話をさせていただきました。

①私心にとらわれない

世界で何か良いことをしよう！お互いの日々の生活、全ての活動において私心にとらわれない態度、行動を取って行こうです。

②耳を傾ける

方向性を誤らないためにも多くの人に耳を傾け、出来る限り皆さんが喜んでいただけるロータリー活動に謙虚な心で衆知を集めて行動していきたいと思っています。

③すべての心に学ぶ心を持つ

何事も経験であり、勉強である。そのような心構えを持てば限りない進歩向上の姿が生まれてきます。岡部ガバナーの話に「Exchange Idea」とあります。会員と一緒に素直にアイデアを交換し、より良いロータリー活動を目指したいと思っています。まさにガバナー一年度で学び、明日に繋げていきたいと思っています。

卓 話

国際ロータリー第 2760 地区 ガバナー
岡部 務 様

国際ロータリー第 2760 地区 ガバナーの岡部 務様より卓話を頂戴致しました。



会長・幹事懇談会

ガバナー公式訪問に先立ち会長・幹事懇談会が行われました。

